



昭和33年の創刊以来、百貨店、ショッピングセンター、各種小売業の調査・分析や、アパレル、ファッション、ジュエリー・アクセサリ、スポーツなどを中心に注目企業、成長市場を網羅した月刊調査レポート。

2010年 掲載内容一覧

注目商業施設

- ◆大規模施設、複合開発の中核施設
- ◆新規オープン施設、リニューアルオープン施設
- ◆集客好調施設
- ・・・話題の施設を調査・分析。

商業施設分析

複合型商業施設の概況

- 新規オープンした複合商業施設の施設概要、テナント概要、開業時の実績
- 事例210: VenusFort (ヴィーナースフォート)
 - 事例211: ゆめシティ
 - 事例212: 東久留米ショッピングセンター クルネ(QURUNE)
 - 事例213: イオンモール新瑞橋
 - 事例214: 神戸三田プレミアム・アウトレット
 - 事例215: 福岡パルコ
 - 事例216: 三井アウトレットパーク 札幌北広島
 - 事例217: イオンモールKYOTO
 - 事例218: Ario北砂
 - 事例219: 三井アウトレットパーク 滋賀竜王
 - 事例220: 上本町YUFURA
 - 事例221: アトレ吉祥寺
 - 事例222: COREDO室町
 - 事例223: YUITO

商圈調査分析

注目商業施設の来店客評価調査

- 調査内容
 - 来店手段/かかる時間/来店回数/利用時間帯/施設への同行者/来店目的/施設でよく利用する専門店名/利用金額/当施設以外でよく利用する商業施設名・購入品目・利用理由/当施設を利用するようになって利用しなくなった商業施設・専門店の有無及びその店名/当施設の評価/不満点・改善点・満足している点/当施設以外で最近利用し満足した施設の有無とその店名、理由等
- 調査概要
 - 調査方法: インターネットによるアンケート調査
 - 調査対象: 対象先施設を利用したことのある20～40代女性
 - 調査対象施設
 - イースつくば/リーフウォーク稲沢/マルヤマクラス/ららぽーと磐田

○アウトレットモール利用に関する調査

- 関東圏主要8アウトレットモール利用者の「利用目的」と「使い方」へアウトレットモールは「特別な買い物場所」から、「日常的な購入チャネルの1つ」へ
- 調査対象
 - 三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド/三井アウトレットパーク 多摩南大沢/三井アウトレットパーク 入間/三井アウトレットパーク 幕張/あみプレミアム・アウトレット/グランパリーモール/御殿場プレミアム・アウトレット/佐野プレミアム・アウトレットのいずれかかを利用したことがある20代、30代の女性

商業施設追跡調査

注目商業施設の最新実績レポート

- 事例29: チェルシージャパン「プレミアム・アウトレット」
- 事例30: 浦和パルコ
- 事例31: ラゾーナ川崎プラザ
- 事例32: Colette・Mare (コレットマーレ)
- 事例33: JR東日本ステーションリテイリング「ecute東京」

注目商業エリアレポート

再開発が進む横浜ベイエリア ～ コレットマーレ、横浜ベイクォーターANNEX

特集

- 全国主要SCの利用総合満足度調査
 - ～SC利用で重視するポイントに地域性
- 第5回 主要テナントによるSCデベロッパーの評価調査徹底分析～総合満足度ランキングは再びルミネとアトレの駅ビルでワンツーフィニッシュ

注目企業

- ◆独自のビジネスモデル
- ◆ユニークな差別化戦略
- ◆顧客ニーズを捉えた商品・サービス戦略
- ・・・『業績好調企業』『新たな事業展開企業』を調査・分析。

注目企業分析

- 価格を下げなくても堅調な売り上げ、雑貨専門店の株式会社ロフト～商品カテゴリーにこだわらず、旬の売れ筋をいち早く店頭へ
- 積極的な出店戦略と内製化で一層の成長戦略を描く株式会社ノバレーゼ
- 『自主編集』を武器に快走を続ける株式会社ヌーブ・エイ～強みの原点は、時計を「縦」に並べるという発想の転換
- 新規分野への挑戦を続ける株式会社ドウシシャ～新商品・新規顧客の追求が成長エンジンに
- 生活シーンを楽しく演出する株式会社ハンブリーダンブティエ(HD)～3年後にHDブランドで100億円企業を目指す
- 積極的なプロモーションで急成長をつづける株式会社スタートトゥデイ
- エコ、リユースの機運の高まりに乗り成長、株式会社トレジャー・ファクトリー～ワンストップで売り買いすることができる総合リサイクルショップを展開
- 手作り・手作業が生み出す希少性と温もり感、パラスパレスの差別化戦略～「ものづくり」への強いこだわりが消費者の支持を獲得
- 価値な高感度アイテムで子供服業界に新風、株式会社F・O・インターナショナルの成長戦略～キッズウェアで価格破壊、消費者の絶大な支持を獲得
- 美容健康機器分野でディファクトスタンダード確立を目指すヤーマン株式会社～2009年12月ジャスダック証券取引所(現大阪証券取引所JASDAQ)上場
- 常に新しいファッションライフを提案、快進撃を続ける株式会社バルの成長戦略～今後はブランディング強化により「一流」を目指す
- 衣料品リユースショップの最大手、株式会社セカンドストリートの成長戦略～業界最大手のポジションを確固たるものにするべく出店を加速
- 中・長期的成長のための中核事業に位置づけるブックオフコーポレーション株式会社のリユース事業～中古本の「ブックオフ」の知名度を活かし複合大型店出店を推進
- 独自の商品開発で他社との差別化を図り客数拡大を目指す株式会社ワークマン「For the Customers」～様々な現場で働く人たちに、その作業に最適な商品を低価格で提供
- 事業の多角化を推進して企業力を強化する株式会社千趣会
 - ～社長へのインタビューと近年の業績動向
 - ～ i. 千趣会イイハナ ii. モバコレ
 - ～ i. RGマーケティング ii. ケイ・センス iii. ペットファースト
- 「人」を重視した経営で快走を続ける株式会社クロスカンパニー～5年後には売上高708億円・548店舗体制を目指す
- ネットオークションをチャネルに急成長、「ブランドシア」の株式会社デファクトスタンダード～ファッション商品の宅配買い取りサービスで業界最大手



<巻頭言>2010年、変化を自ら創造する意志を持って株式会社 矢野経済研究所 代表取締役社長 水越 孝

- 年頭に寄せて～所感と経営トップへのアンケートによる2010年展望
- 弊社研究員による2010年の12業界予測
- 業界関係者による2010年流通業界予測と成長ファッションショップの評価調査

業界レポート

- ◆ファッション、宝石貴金属、化粧品・・・
- ◆流通・小売～アウトレットモール、百貨店、量販店、通販・・・
- ◆サービス～ブライダル、エステティック・・・
- ・・・他より、市場動向、企業動向、需要動向等を掲載。

○ファッション・流通業界2009年M&A動向総括
 ○2009年アパレル小売市場の減少幅拡大
 ～2009年総小売市場規模は9兆612億円
 ○アパレル製品OEM市場における近年の動向
 ～ODM機能の強化とチャイナプラスワンの開拓が近年のポイントに
 ○2008年レディスウェアのアイテム別総括
 ～トレンドアイテムのワンピースが規模縮小に転じた
 ○格安・低価格ジーンズ巡る消費者の意識調査
 ～消費者のジーンズに対する価値意識は、よりシビアなものへと変貌した
 ○機能性インナーウェアの購買実態(1)
 ～認知度・購入経験ともにユニクロが圧倒的
 ○レディスインナーウェア市場の動向
 ～2009年のレディスインナーウェアの小売市場規模は前年比95.3%
 ○メンズインナーウェア・レッグウェア市場の動向
 ～メンズインナーはカジュアル衣料専門店が牽引し4年ぶりに拡大、
 レッグウェアは次なるブームが作り出せずに、やや失速
 ○きもの市場の動向
 ～単価の下落を客数でカバーし切れず、厳しい環境が続く大手専門店
 ○ジュエリー、アクセサリ市場の将来展望
 ～宝飾品に対する消費マインドはさらに低下。高額品が特に販売不振に
 ○近年稀に見る大幅縮小となった国内時計市場
 ～2009年度市場規模は前年比69.1%の4,405億円
 ○近年の玩具市場における注目分野の動向
 ～トレーディングカードゲーム、クッキングトイなどの新規商品分野が市場を
 活性化
 ○2009年ショッピングセンターの動向
 ～新規SC数は大幅減、郊外地域が大幅減
 ○ショッピングセンターの賃料動向
 ～顕著な売り上げ効率の悪化
 ○2009年ショッピングセンター販売動向
 ～不振が顕在化、SC販売統計開始以来最大のマイナス
 ○アウトレットモール利用者動向調査
 ～アウトレットは特別なチャネルではなく、“ちょっと良いもの”を買いに行く
 ショッピングセンター
 ○アウトレットモールに関する調査結果
 ～アウトレットモールは「特別な買い物場所」から「日常的な購入チャネル
 の1つ」に

○フランチャイズチェーン(FC)の動向
 ～売上高は小幅増で成長が続くがチェーン数・店舗数は調査開始以来初の減少
 ○2009年量販店衣料品販売動向
 ～専門店に押され、減少傾向に歯止めがかからず
 ○2009年百貨店衣料品販売動向
 ～百貨店衣料のマイナス成長が止まらない
 ○大手グループへの集約が進む家電量販市場
 ～駅前立地の大型店舗による競争も熾烈化
 ○ゼネラル通信販売企業4社の動向
 ～4社の2009年度売上高合計は前年度比89.2%と大きく下落
 ○テレビ通信販売市場の動向
 ～市場の伸びは鈍化、JSC・QVCJの2社も企画力の向上と商材の充実が
 テーマ
 ～民放キー局は日本テレビが躍進し100億円超え、ジャパネットたかたは
 デフレの環境下、高価格商品を品揃えする政策が奏功
 ○2009年ブライダル市場動向と2010年市場予測
 ～プレゼン力とクロージング力を備えた人材育成がカギ
 ○認証制度によるイメージの向上で、市場拡大が期待される『結婚情報
 サービス業』～婚活ブームは市場に寄与したのか
 ○20～30代既婚女性の自分自身の結婚に関する調査
 ～7都市および都区部計の挙式・披露宴費用総額平均は238.8万円
 ○リブライダル(再婚)マーケットに関する消費者調査
 ～初婚の際の婚約指輪は42.1%の人が「いまだに持っている」
 ○ギフト市場の動向
 ～“カジュアルギフト”と“コト”ギフトが市場を牽引する
 ○転換期を迎えるエステティック業界
 ～2009年度(見込)総市場規模は363,980百万円、対前年比94.2%で2年
 連続マイナス
 ○堅調なヘアケア市場の動向
 ～「エイジングケア」をキーワードとして潜在需要の顕在化が市場拡大の
 ポイントに
 ○ベビー関連サービス市場規模推移
 ～総市場規模4,563億円、前年比107.2%、保育園・託児所市場は拡大傾向
 ○人材サービス・人材戦略の最新動向
 ～新たな人材サービスや人事戦略のケーススタディ
 ○リネンサプライに関する調査結果
 ～リネンサプライ価格は限界点に達している
 ○ユニフォームレンタル市場の動向
 ～不況だからこそ、レンタルでユニフォームを
 ○中古車買取市場の現状と展望
 ～四輪中古車買取市場と二輪中古車買取市場の比較

スポーツネットワークデータ

スポーツシューズブランドシェア動向
 [2009年9-10月期][2009年11-12月期]
 [2010年2月期][2010年4月期][2010年6月期]
 市場動向/ブランド動向(当月の数量ベースにおける
 ブランドシェア)
 ランニングシューズ/ サッカーシューズ
 バスケットボール/ テニスシューズ
 フィットネスシューズ

スポーツビジネス分析

○スポーツアパレル市場の現状
 ○チームスポーツ用品市場の現状
 ○スポーツ用品小売市場の現状と今後
 ○機能性スポーツアンダーウェアの市場動向
 ○スポーツシューズ市場の現状
 ○ランニングシューズ市場の現状
 ○スポーツアパレル市場の現状

※上記は2010年の掲載内容例です。

商圏リサーチ、エリアマーケティング

全国政令指定都市のエリア・マーケティング
 ～商圏調査にみる地域特性の基礎データ
【市の概要】
 (1)人口・世帯の状況
 (2)鉄道利用及び道路交通状況
 (3)商業及び商業集積地の状況
 (4)主な区画整理事業等
 千葉市/川崎市/札幌市/仙台市
 名古屋/静岡市/浜松市/新潟市
 京都市/堺市/大阪市/神戸市/岡山市

海外レポート

中国流通市場レポート
 Vol.23 杭州の概況
 Vol.24 重慶の概況
 Vol.25 上海万博による消費市場の拡大効果
 Vol.26 古くから商業上の戦略要地となっている、
 武漢市の概況
 Vol.27 熱い中国ファストファッション市場
 Vol.28 今後の開発が期待される「外灘源」
 Vol.29 中国ブライダル市場と最新婚活事情
 Vol.30 中国の若者結婚事情アンケート
 Vol.31 中国カフェ市場

ブランドビジネスリサーチ

○2009～2010年インポートブランドマーケット総括
 ～2009年の市場規模は8,945億8,900万円、
 対前年比84.1%と大幅なマイナス
 ～アイテム別において、前年対比「2桁割れ」の
 大幅なマイナス成長を記録
 ○海外ブランドグループの動向
 ～国内における海外ブランドの低迷が加速。
 一方、中国を中心とした新興市場は拡大基調を
 維持
 ○2008～2009年ライセンスブランドマーケット総括
 ～2008年度市場規模は対前年比92.8%の
 16,415億円
 ～レディス、メンズ、子供・ベビーウェアともに
 マイナス成長

その他 特集

・日用品10品目の購買行動「最も重視する情報収
 集源」と「実際の購入場所」
 ・主要繊維・アパレル関連企業・小売業の2009年度
 決算速報

◆お問い合わせ
株式会社矢野経済研究所
 営業本部 カスタマーセンター
 〒164-8620
 東京都中野区本町2-46-2
 中野坂上セントラルビル
 TEL:03-5371-6901
 FAX:03-5371-6970
 E-Mail:customer@yano.co.jp

矢野経済研究所

見本誌ご希望の方は
 →<http://www.yano.co.jp/yanonews/>
 にアクセスしてください。
 ご購読申し込みもこちらです。

◆発刊要領

- ・資料体裁：B5判版 約90～100ページ
- ・発刊頻度：月1回発刊(年12回)
- ・販売価格：72,000円(税別)(1ヵ年)